

あこ

社協だより



『葉牡丹』

ケールを観賞用に改良したもので、冬の花壇を華やかに彩る植物として、古くから栽培されてきたようです。日本には江戸時代中期に渡来したと言われています。花言葉は「祝福・利益・記憶に残る思い」です。

(広報委員長 村下)

特集

誰もが暮らしやすい赤穂を目指して

「ふくしのこころ」を育てよう！ …… 2 P

福祉体験学習の取り組み …… 3 P

共同募金・歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました …… 4 P

三世代交流もちつき大会写真 …… 5 P

あこ福祉ニュース …… 6 P

サロン紹介・給食サービス事業紹介 …… 7 P

支えあい 助けあう
こころつながる
やさしいまち あこ

特集

誰もが暮らしやすい赤穂を目指して 「ふくしのこころ」を育てよう!



赤穂市社協では、子どもから高齢者まで全ての世代が福祉について学び、ともに支えあい・ともに生きる社会を実現するために、福祉体験学習を推進しています。アイマスクや車いすなどの貸し出しも行っており、ボランティアや当事者の方にご協力いただいております。

手話体験

手話を体験したり、聴覚障がい者とのコミュニケーション方法を学習することで、聴覚障がい者への理解を深めます。



盲導犬学習

目にする機会が少ない盲導犬と直接触れ合い、盲導犬について知る事、視覚障がい者の気持ちや状態を理解します。



点字体験学習

視覚障がい者のコミュニケーションツールの1つである点字の理解を通じて、視覚障がい者への理解を深めます。



アイマスク体験

視覚障がい者とサポートする人の両方の立場を体験することで、視覚障がい者の気持ちや状態、視覚以外から得られる情報を体験を通じて学びます。



高齢者疑似体験

特殊眼鏡や手足の重りなどを装着し、高齢になった時の身体機能の低下や心理的变化を疑似的に体験します。高齢者の生活課題に気づき、高齢者の気持ちや立場を思いやるこころを養います。



車いす体験学習

車いす利用者とサポートする人の両方の立場を体験することによって、車いす操作に慣れるとともに、車いす利用者への理解を深めます。



福祉の学習会

地域住民と実践するたすけあい活動や誰にでもやさしい福祉のまちづくりについて、研修やマップ作り等を通じて、現在の福祉について理解を深めます。



福祉体験学習やマップ作りを希望される自治会や団体のみなさんは、お気軽に社協までご相談ください。

(お問合せ) 赤穂市社会福祉協議会

(☎42-1397) まで

福祉体験学習の取り組み

社協では、福祉協力校指定事業の一環として、市内の小中高16校において福祉体験学習を実施しています。11月～1月にも、多くの学校で活発な福祉教育が行われました。その一部をご紹介します。また、その他の学校でも下記のとおり福祉体験学習が行われています。

- ・塩屋小学校（11/4 アイマスク体験学習・11/13 盲導犬学習・11/14 点字学習・12/5 車いす学習）
- ・高雄小学校（11/5 盲導犬学習・車いす学習・11/6 手話学習・アイマスク体験学習）
- ・御崎小学校（11/18 点字学習）
- ・赤穂高等学校（11/20 アイマスク体験学習）
- ・坂越小学校（12/10 高齢者疑似体験学習・1/30 車いす学習）
- ・尾崎小学校（1/30 車いす学習）
- ・赤穂小学校（1/30 手話学習）

高雄小学校

車いす体験学習では、6年生の児童が車いすでの生活や、町の中にある車いすに配慮した設備について学んだ後、実際に普段通りなれた道で車いす体験を行いました。



児童の感想

- ・小さな段差でも大きな段差に感じました。友達と協力することが大切だという事がわかりました。
- ・車いすに乗っている人の介助の仕方や段差や階段を上がる時の注意などが分かったので、もし車いすに乗っている人が困っていたら、進んで声をかけて助けようと思いました。



塩屋小学校

4年生の児童が視覚障がい者の清水さんと根来さんから盲導犬や目が見えない事、生活の工夫点や介助方法を学びました。

また、アイマスク学習や点字学習を行い、視覚障がいへの理解を深めた後、各講師の方々へ「声のお礼（CD）」を届けました。



児童の感想

- ・盲導犬は、訓練をした犬で遊ぶためにいるわけではないから、しっかり集中させてあげたいです。



赤穂高等学校

共生の時代を目指し、「相手の立場に立って物事を考える」ことを目的とし、視覚障がいの三宅さん、目木さんの講演後、アイマスク体験を行いました。



赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました

ご協力いただいた企業・個人寄付者名を掲載いたします。(1口5,000円以上抜粋)
いただきました貴重な募金は、来年度の地域福祉活動に活用させていただきます。

法人(大口)募金・個人(大口)募金寄付者(1口5,000円以上) 順不同

法人1口(111件) 赤穂パン(株)、(有)大野製菓、ヘルシーガーデン、秋山成長クリニック、アグロケミテック(株)、赤穂あらなみ塩(株)、赤穂化成(株)、赤穂共栄住宅(株)、赤穂交通安全協会、赤穂生コン(株)、(株)あこうにしき、赤穂ボランティア協会、(医)黒田如水会黒田医院、井川木材(株)、入潮産業(株)、岩本鮮魚店、大木産業(株)、おしま眼科、奥野鋳金(有)、小野高速印刷(株)、(株)赤穂国際カトリック、(株)赤穂ブルドーザー、(株)赤穂ユニテックサービス、(株)五美興産、(株)ウエスト神姫、(株)亀井産業、(株)カンベ赤穂、(株)木戸組、(株)クリハラント赤穂工業所、(株)小西工務店、(株)三美、(株)桐野組、(株)大和、(株)田原文具センター、(株)中国銀行赤穂支店、(株)東陽環境センター、(株)中田鉄工所、(株)中野建設、(株)西原管工設備、(株)日産電工、(株)原鉄工所、(株)備生本店、(株)三木組、(株)森崎組、(株)MORESCO、(株)ヤナギハラ、(株)横山サポートテック、鹿久居荘赤穂店、梶原外科、木南歯科医院、クモト食品工業(株)、ぐらんそーる赤穂(呑海楼)、更科、三協電機(株)、山陽ダイヤパーサーサービス(株)、(一社)相生・赤穂市郡歯科医師会、(一社)赤穂市医師会、(資)金川工作所、(資)中村鉄工所、ジオマテック(株)、主婦の店(株)本部、吹田鉄工(株)、杉口整形外科、杉本商店、エスオーシーマリン(株)、せの内科クリニック、総本家かん川、ダイネン(株)赤穂営業所、千種建設(株)、デイサービスわかば、中川眼科クリニック、中田第二歯科医院、中谷機工(株)、中村印刷(有)、中元鉄工(株)、日本塩回送(株)赤穂支店、ノア、ハヤシアグロサイエンス(株)、播磨屋、日生信用金庫赤穂支店、兵庫信用金庫赤穂支店、福田産婦人科、藤野内科クリニック、堀クリニック、前田石油(株)、御崎タクシー(株)、みやざき食塩工業(株)、(株)山本商店、(有)山本冷機、(有)小國商店、(有)かねと運輸、(有)koji建設、(有)山陽水産、(有)字遊舎、(有)西備建材店、(有)つづれや、菱彩テクニカ(株)赤穂工場、ロザイ工業(株)赤穂工場、渡辺内科小児科医院、うざき設備、きむクリニック、澤田医院、(株)関工務店、たけもとクリニック、(有)村中建設、朝日工務店、(有)瀬戸内工業所、(有)富士工業所、(有)赤穂サッシ販売、魚正、田淵医院

個人1口(10件) 栗田典伸、村上建明、伊多義典、千崎紀美子、小寺輝子、千崎勝廣、馬場三郎、北川良邦、小川好史、西 元男

法人2口未満(2件) 石川整形外科、シオヤ外科胃腸科医院

法人2口(35件) アース製薬(株)、赤穂市漁業協同組合、赤穂ロープ(株)、(医)櫻仁会赤穂記念病院、(医)てんわかかりつけ医院、(医)伯鳳会赤穂中央病院、岩谷内科、奥村組土木興業(有)年砕石工場、(株)赤松工業、(株)アピック赤穂店、(株)魚稚、(株)岡本鉄工所、(株)おさきかもめ屋、(株)元祖かもめ屋、(株)葛島工務店、(株)デイリーエッグ、(株)ネオス、(株)パルシーズン、(株)ミチビキ建材、(株)目木組、関西福祉大学、関電(株)赤穂発電所協力会社自治会、久保川医院、高周波熱練(株)赤穂工場、神戸新聞赤穂専売所、正同化学工業(株)赤穂工場、太陽鋳工(株)赤穂工場、寺田産業(株)、東洋紙業(資)、(有)こばやし葬祭、(有)三弥、(有)フォーティセブンリカーズ、(株)虎王 虎王 Jr.、ユニチカ(株)坂越事業所、和光純薬工業(株)播磨工場

個人2口(1件) 木村音彦

法人3口(1件) イオンリテール(株)イオン赤穂店

法人4口(3件) イオン赤穂店専門店会、住友大阪セメント(株)赤穂工場、三菱電機(株)系統変電システム製作所

個人4口(1件) (匿名)

法人6口(3件) (医)千水会赤穂仁泉病院、タテホ化学工業(株)、桃井製網(株)

個人7口未満(1件) (匿名)

「みんなでささえあう あたたかい地域づくり」

歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました

集まった募金は、地域の三世交代事業などに配分されました。

法人寄付金者 (5,000円以上抜粋) 企業名(順不同)

法人1口(78件) アース製薬(株)、赤井歯科医院、赤穂共栄住宅(株)、赤穂市漁業協同組合、赤穂生コン(株)、(医)黒田如水会黒田医院、大木産業(株)、大嶋皮膚科医院、小川機工(株)、奥野鋳金(有)、(株)赤穂ブルドーザー、(株)赤穂ユニテックサービス、アピック赤穂店、(株)五美興産、(株)岡本鉄工所、(株)カゴタニ、(株)亀井産業、(株)木戸組、(株)木本ガス設備、(株)葛島工務店、(株)三美、(株)関工務店、(株)田原文具センター、(株)中国銀行赤穂支店、(株)デイリーエッグ、(株)東陽環境センター、(株)中田鉄工所、(株)中野建設、(株)原鉄工所、(株)三木組、(株)目木組、(株)山本木工所、(株)横山サポートテック、(株)和田工務店、片上運輸(株)、亀井第二歯科医院、関電(株)赤穂発電所協力会社自治会、是兼モーターズ(株)、(一社)相生・赤穂市郡歯科医師会、(一社)赤穂市医師会、(宗)花岳寺、(資)金川工作所、吹田鉄工(株)、エスオーシーマリン(株)、西播通運(株)赤穂営業所、(株)総本家かん川、千種建設(株)、千鳥ヶ浜開拓農業協同組合、東洋紙業(資)、中田第二歯科医院、中谷機工(株)、中村印刷(有)、日本塩回送(株)赤穂支店、ハヤシアグロサイエンス(株)、播磨屋、堀クリニック、前田石油(株)、御崎タクシー(株)、桃井製網(株)、やの写真館、(有)赤穂書房、(有)井筒書店、(有)エム・エス・ティー、(有)小國商店、(有)近畿調理機、(有)西備建材店、(有)つづれや、(有)濱地塗装店、(有)山本冷機、ユニチカ(株)坂越事業所、ユニチカ赤穂開発(株)赤穂カンツリー、菱彩テクニカ(株)赤穂工場、アグロケミテック(株)、(株)クリハラント赤穂工業所、(株)小西工務店、三協電機(株)、たけもとクリニック、(有)富士工業所

法人2口(9件) (株)ミチビキ建材、赤穂ロープ(株)、(医)千水会赤穂仁泉病院、(株)おさき かもめ屋、(株)吉野工業所、関西福祉大学、正同化学工業(株)赤穂工場、(有)フォーティセブンリカーズ、(株)虎王 虎王 Jr.

法人4口(2件) (株)赤松工業、久保川医院

戸別募金

地区名	金額	戸数(単位:戸)
赤穂地区自治会	1,156,500	2,313
城西地区自治会	958,700	2,131
塩屋地区自治会	1,361,667	2,760
西部地区自治会	407,500	815
尾崎地区自治会	1,177,088	2,398
御崎地区自治会	868,000	1,736
坂越地区自治会	686,500	1,373
高雄地区自治会	371,000	742
有年地区自治会	446,000	892
計	7,432,955	15,160

有志・職域寄付者 (3,000円以上抜粋) (順不同)

花てまり、MOAひまわり会、あこう傾聴の会、鎌田正彰、老人講座(ちぎり絵)、演芸サークル東友会、手作り文化伝承の会、ほほえみ会、レディースボランティア、花岳寺通ウエスト、あじさい、御崎地区民生委員協議会、赤穂ボランティア協会、赤穂民謡同好会「塩華」、赤穂西中学校生徒会、赤穂市仏教会、城西幼稚園、特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム、赤穂高等学校全日制、デイサービスえがお、塩屋小学校、兵庫西農協尾崎支店、三菱電機労働組合赤穂支部、兵庫西農協塩屋支店、赤穂特別支援学校、(有)フォーティセブンリカーズ、伯鳳会プラザ、西播磨県民局職員(西播磨地域)愛の鍋募金、赤穂市社会福祉協議会・福祉会館

無人募金 (3,000円以上抜粋) (場所名)

プラットフォーム、兵庫西農協有年支店、主婦の店赤穂店、主婦の店尾崎店、イオンリテールイオン赤穂店、イオン赤穂店専門店会

歳未たすけあい 三世代交流もちつき大会

14地区、子どもから大人・お年寄りまでの2,100名余りが各地区の公民館等につどい、三世代交流もちつき大会が行われました。出来上がったもちは、対象のひとり暮らし老人・高齢者世帯2,228名に配られました。



新町

尾崎



坂越



上飯屋



宮前



御崎

塩屋



有年



大町



城南

高雄



赤穂

西部



千鳥



まち発見！ あこう 福祉ニュース



あきらめない心



平成26年12月6日、「障がい者週間ともに考える市民のつとめ」を開催し、約150名の方が参加しました。福祉作文の表彰、大賞作品の発表の他、障がい者水泳で活躍されている野村真波氏による記念講演がありました。

「障がい者週間ともに考える市民のつとめ」は12月3日～9日の障がい者週間に合わせ、毎年12月の第1土曜日に開催しています。

「音楽でいきいきとした生活を」



1月30日・2月6日の2日間、「音楽ボランティア養成講座」を開催し、定員を超える41名の方が参加しました。音楽療法士の柿本理津子氏による講義や、昨年の講座で結成された「音遊びボランティア ドレミ」の皆さんによる実演等がありました。

今回の学びは、参加者それぞれの活動の場で生かされていきます。

たすけあいの気持ちをポスターに



城西小学校では、福祉体験学習で学んだことを生かして、赤い羽根共同募金のPRポスターを作成しました。作成したポスターは、城西公民館や民俗資料館、周辺のお店に掲示されていますので、是非ご覧ください。

利用する方の安全・安心のために



平成26年12月18日、「移送サービスボランティア実習講座」を開催し、19名が参加しました。理学療法士の吉澤悠喜氏による車いすの操作の方法の説明や移送サービスボランティア「てんとうむし」の戸谷喜伴氏による活動内容の説明がありました。

講座には現在活動しているボランティアも参加し、日頃の活動の振り返りを行いました。

「災害に備える意識づくり」



1月31日・2月14日の2日間、「災害ボランティア養成講座」を開催し、定員を超える24名の方が参加しました。赤穂市の防災について学んだ後、災害ボランティアとして活動する際の心構えや主な役割について学びました。

今後は災害ボランティアに登録していただき、被災地救援活動に参加していきます。

いきいきサロン 三本松

いきいき サロン紹介

朝日サロン

1月17日は参加者でヨガを行いました。この地区ではヨガ同好会があるため、サロンでも取り入れられないか？ということで始められました。



当日は風が強く、少し雪が舞った日でしたが、30分程ヨガをするだけで、体の芯から温まりました。



「家にじっとしていると、誰とも話をしないこともあるけど、ここに来れば色々な地域の情報も入ってくるので楽しい」という感想どおり、常に笑いの絶えないサロンでした。

いきいきサロン三本松

開催日：①第1日曜日 ②第3土曜日
時 間：①午前9時～10時 ②午後1時～3時
場 所：①三本松のガーデン
②塩屋東自治会北集会所

1月24日は、「新年会」と称してサロンが開催されました。

タオル体操と叙情歌で身体をほぐした後は、福笑いやカルタ取り、トランプ遊びで集会所は笑いに包まれました。最後には、新たな年を迎えるにあたり、今年も良い一年となることを願って、豆まきを行いました。

参加者からは「今日もたくさん笑ったなー」、「童心に返ったようで楽しかった」との声が聞かれました。



朝日サロン

開催日：毎月第4土曜日 午後1時～3時
場 所：朝日町集会所

給食サービス事業紹介

社協では、市内に居住しているひとり暮らし老人及び高齢者世帯等を対象として健康増進と地域社会との連帯感を深めることを目的として、平成4年より給食サービス事業を実施しています。

現在は市内9地区において、地域福祉推進連絡会等の協力のもと、公民館などを拠点に年間7,036食（平成25年度実績）ものお弁当が作られています。

今回は2つの地区をご紹介します！

城西地区
平成26年
12月9日

手分けして丁寧におかずを詰めていき、心のこもったお弁当が出来上がっていきます。



手作りした手紙を添えて各世帯へお届けしています。この日は77食が届けられました。

西部地区
1月10日



お弁当には調理に手間のかかる揚げ物も入っており、特にひとり暮らしの方に喜ばれています。

出来上がったお弁当はすぐに配達され、手渡しで配られます。配達は見守り活動にもつながっています。



(お問合せ) 赤穂市社会福祉協議会 (☎42-1397) まで

◆ 貸衣裳をご活用ください ◆

社協では、冠婚葬祭用の衣裳の貸し出しを行っています。
 常時多数の衣裳を取りそろえ、皆さんのお越しをお待ちしております。

- 振袖も多数揃えています！
- 特注サイズの取り寄せも可能です！

(受付日時)

月～金曜日 午前9時～午後5時
 第1・3土曜日 午前9時～正午
 ※日・祝日は休み

(場 所)

総合福祉会館2階 貸衣裳室



(お客様の声)

・値段が安く、比較的長い期間借りられるので便利だった
 ・セットで貸してもらえたので、自分で準備するものがなく助かった

～あここの「ホツと」な人～

No.2

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. 有年地区の高齢化が進んでいることを感じていた時、およそ30年前に「ほほえみ会」として活動したことが始まりだったと思います。周りに賛同者がいたことで、助けあいながら活動を進めてきました。

Q. 活動をしていて嬉しかったことは？

A. 一緒にしている仲間が、他の仲間を誘いあい、輪が広がっていると実感することです。みんなが誰かの幸せを願って支えあい、取り組んでいると思います。

Q. これからの目標は？

A. 今現在、「いきいきサロン『みつばち』」、「土筆会(つくしかい)」、「たすけあい『横尾』」で活動をしています。有年地区でもっともっと地域活動を広げていきたいと思っています。また、私自身の高齢化も進んでいるので、若い世代の方にも助けてもらいながら、ぼちぼちと続けていきたいと思っています。



山下康子さん(有年横尾)



いきいきサロンでは、代表として精力的に活動されています！

職員募集

現在、社会福祉協議会では、わたしんち(小規模デイサービス)の介護職員・看護師(臨時・パート)を募集しています。
 勤務時間・賃金など詳細は気軽にお問い合わせください。



◆ 問合せ 赤穂市社会福祉協議会
 TEL 42-1397

編集後記

表紙の絵を描く時、N先生のことを思い出す。出展用の「残雪の農家」の作成時、「村さんこの杉が一寸強いなー」と水筆が走り、農家がぐっと引き立った。また古新聞に置かれた棒鱈を描いた時「新聞に古さがねー」と淡い黄色がさっと走りすごかった。二年間に亘り週一回先生と過ごした「濃縮の二時間」。「人は刺激を受けて初めて進歩するんです。刺激を億劫がらんように。こうした日々が自分の後ろに道を作りますからね」

その言葉を今も大切にしている。(広報委員長 村下)

ご意見・問合せは

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会

〒678-0232 赤穂市中広267番地

電話 0791-42-1397

FAX 0791-45-2444

赤穂社会福祉協議会 検索

赤穂市社会福祉協議会で検索してください

